

## 2004年生まれのアユの耳石に認められた成長遅滞

片岡佳孝・西森克浩

### ◆背景・目的

当场では、琵琶湖におけるアユの毎年の資源状況を評価するため、耳石の成長からアユの成長履歴を解析してきた。その中で2004年9月生まれのアユについて耳石に一時的な成長遅滞が認められたので、その原因を考察した。

### ◆成果の内容・特徴

- エリで2004年11月～12月に漁獲されたアユの耳石の成長履歴を解析し、過去5ヶ年（1999～2003年）と比較した。
- 2004年の9月生まれのアユの耳石の成長は、10月初旬から遅滞し始め、10月20日～11月5日にかけて大きく遅滞した後、回復した。この成長パターンは、過去5ヶ年と全く異なる2004年に特有のパターンであった。
- 耳石の成長が大きく遅滞していた時期は、台風23号の滋賀県通過後にあたり、琵琶湖内の水温躍層は不安定で表層濁度の上昇も認められた。
- これらのことから、台風の通過に伴う琵琶湖環境の一時的な攪乱が2004年9月生まれのアユに個体群規模で一時的な成長の遅滞を引き起こしたと考えられた。

### ◆成果の活用・留意点

- 2004年生まれのアユの成長パターンは、過去5ヶ年と全く異なるため、今後のアユ資源の動向を把握していく必要がある。

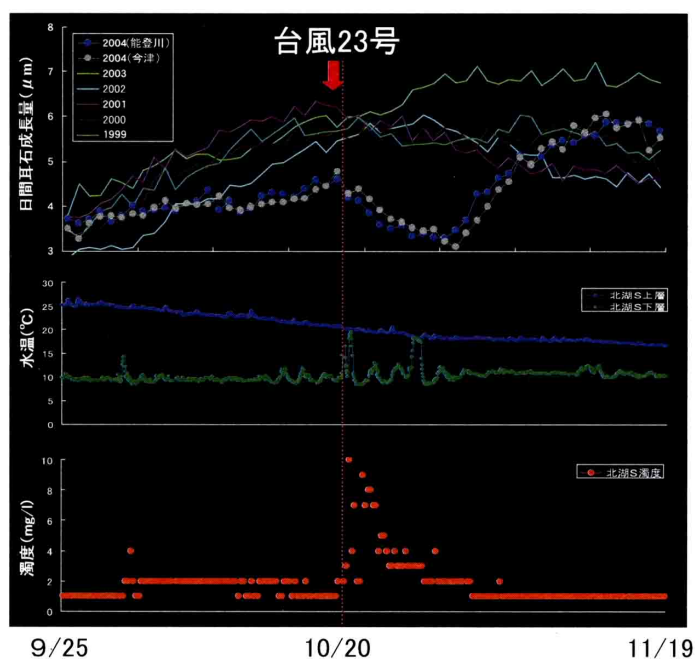


図 耳石成長量と初期成育期間中の琵琶湖内の水温・濁度